

第97回番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 平成24年9月6日(木) 午後1時30分～午後3時00分

場 所 清水マリナーミナル 3階会議室

出席委員 角替弘志委員長、遠藤前穂委員、石川浩平委員、
河村節子委員、杉山滋朗委員、水野仁志委員

欠席委員 望月紀久朗委員、湯本昌人委員

進 行

1. 開 会
2. 審議議題 概要説明 審議番組聴取 20分
3. 審 議
4. 次回の予定、その他
5. 閉 会

今回審議

8月11日 土曜日 午前8時30分～8時50分 放送
制作担当 石井秀幸

番組概要

この番組は、毎月第2土曜日に放送。
パーソナリティーが清水区内にある史跡や歴史のある施設を訪問し、地元の方々から伺った話を紹介します。

番組審議内容

角替委員長

審議挨拶、各委員からの意見を伺います。

遠藤委員

建物の説明の場面では、写真など視覚的なものがなく、頭の中で想像しているうちに先に進まれるとついていけない。ラジオで放送する難しさを感じた。

次郎長のくだりは分かりやすかった。全体では「実際はどうなっているんだろう、行ってみたい」と思わせる内容であった。

河村委員

(題材の) 望嶽亭は行ったことがあるが、もう一度行ってみたいと思わせる構成であった。久々に良い話を聴けた。

杉山委員

望嶽亭に行ったことのないリスナー向けに、番組冒頭でもう少し場所の説明を加えた方が良かったと感じた。石井キャスターは上手である。再放送をしても良いと思う。

石川委員

建物を案内した女性の話し方にメリハリがなく、聴きにくいと感じた。

水野委員

番組スタートの場面で自動車や電車の走行音やセミの声などの街の音が入って臨場感が感じられ、興味を惹かれた。

もう少し石井キャスターと案内役の女性との掛け合いがあっても良かった。

角替委員長

女性が「伝え聞いたことによると」と言っていたが、史実と合致しているか。

歴史物語として聴くには面白い内容である。

番組の最後に「次は〇〇〇を訪れます」とコメントした方が次回も聴いてもらえるのではないか。

次回は、11月7日（木） 13：30開催予定。

以上